

# 令和7年度上越地域在宅医療推進センター事業概要

資料2-2

取組名	取組の目的	取組内容及び方法	狙いとする取組の成果
在宅医療実施機関の状況及び課題等の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 上越地域の在宅医療における課題やニーズを明確化し、今後の支援策や取組みを具体化する。</li> <li>● 上越地域における在宅医療の実施状況や、医療機関が感じている課題・意見を幅広く把握する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>上越地域診療所医師を対象としたヒアリングの実施【ヒアリング項目】</b> 在宅医療患者動向、今後増やせる患者数、実施件数増加に向けて必要な事項、5年後の在宅医療の実施意向、在宅医療への関心の有無、在宅医療を実施しない理由 等</li> <li>● <b>上越地域診療所医師および一部病院関係者を対象としたアンケート調査の実施【アンケート項目】</b> 在宅医療患者数、在宅看取り件数、今後増やせる患者数、5年後の在宅医療の実施意向、在宅医療への関心の有無、在宅医療を実施しない理由 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 診療所医師を中心に、在宅医療に関するニーズや現場の意見を把握する。</li> <li>● 訪問診療に関する医師個別の状況に応じた支援策や解決法を立案する。</li> <li>● 地域の医療機関が抱える課題を共有し、効果的な支援および連携の方向性を明確化する。</li> </ul>
推進センター担当者会議（運営会議）開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 在宅医療推進センター事業について担当者間で検討・情報共有を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>推進センター担当者会議（運営会議）の開催</b> 各種会議・研修会等の報告、地域の話題・取組等の情報提供、在宅療養支援機能スキルアップ懇談会開催に向けての検討、在宅患者情報共有ツールMCS（MCネット）の運用状況報告等を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● センター事業の進捗状況を適切に把握し、必要な補足・修正を実施する。</li> </ul>
在宅療養に関わる専門職団体の活動支援及び連携支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の課題を把握し、具体的な対策を検討・実施することで、必要な在宅医療を円滑に提供できる環境を整える</li> <li>● 専門職団体との連携を強化し、診療所医師の業務への支援を推進する。</li> <li>● 在宅患者への訪問栄養食事指導を通じて、在宅療養患者の健康管理の質を向上させる。</li> <li>● 医療機関とケアマネジャーとの連携強化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>専門職団体との連携強化と栄養支援の充実</b> 研修会・会議への参加を通じて情報共有を進め、関係団体との協力体制を強化する。</li> <li>● <b>栄養指導へのスムーズな橋渡し体制の構築</b> 診療所医師が栄養指導の必要性を認識した際、在宅医療推進センターを介して適切な相談につなげられる体制を確立する。</li> <li>● <b>医師とケアマネジャーの連絡体制整備</b> 医師の相談可能時間（ケアマネタイム）を在宅医療推進センターが取りまとめ、医師とケアマネジャー双方に周知することで、効率的な連絡と連携を実現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の実情に応じた医療連携を強化し、在宅療養を支える持続可能な医療提供体制を整備する。</li> <li>● 訪問看護や医療専門職、ケアマネジャーとの連携を強化し、総合的で質の高い在宅支援を実現する。</li> <li>● 医師と栄養士との連携を促進し、診療効率を高めつつ、患者への適切な支援を充実させる。</li> </ul>

取組名	取組の目的	取組内容及び方法	狙いとする取組の成果
<p>診療所医師を対象とした在宅療養支援研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実務的支援と相談体制を整え、医師の不安と負担を軽減して在宅医療への参入を促進する。</li> <li>● 多職種、診療所間の連携を強化し、地域で在宅医療を担う診療所の拡大を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「在宅療養支援機能スキルアップ懇談会」の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅療養に関する診療報酬や多職種連携等の情報提供を目的とした講演会を実施する。</li> <li>・ 研修会終了後にアンケートを実施し、結果を次回懇談会の検討資料として活用する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医師が訪問診療に参加しやすい環境を整え、関係者の理解を深めて在宅医療の質を高める。</li> <li>● 研修会を通じて診療医師の訪問診療への関心を高め、地域全体の医療体制を強化する。</li> </ul>
<p>ICT連携システム（MCS・がんぎネット）の整備・運用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域内の医療機関や介護事業所の情報を一元化し、在宅医療地域マップとして提供する。</li> <li>● 上越地域の在宅医療従事者が、ICT連携システム（MCS・がんぎネット）を活用することで、患者情報を迅速かつ的確に把握し、適切な医療を提供できる環境を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 在宅医療情報共有サイト「がんぎネット」への情報掲載 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政および医療・介護関係団体が開催する研修会・講演会等の開催情報</li> <li>・ 在宅医療地域マップ</li> </ul> </li> <li>● 在宅患者情報共有ツールMCS（MCネット）の運用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療介護サービス事業所担当者が療養者に係る情報を共有し、診療医はじめ関係者が患者の最新情報を迅速に把握し、協力して対応することにより、在宅療養生活の質の向上を図る環境を整備する。</li> <li>・ 操作方法等の相談窓口を整備し、利用者がスムーズにシステムを利用できるようサポートを行う。</li> <li>・ 未加入事業所への啓発、登録希望事業者への導入支援を行う。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研修会・講演会情報や動画の提供により、在宅医療従事者の知識・技能を向上させ、在宅医療の質を高める。</li> <li>● 在宅患者情報のリアルタイム共有（MCS）とグループウェア機能により、多職種連携と業務効率を強化する。</li> <li>● 医療・介護事業所の情報発信と地域マップ整備により、市民と関係者の利便性を高め、地域の認知度と信頼性を向上させる。</li> </ul>